

樹脂架橋による塗膜の耐熱性、耐溶剤性、密着性や強度向上 有機金属化合物オルガチックスによる架橋効果

樹脂の耐熱性、耐溶剤性、密着性や強度の向上で手段がなかなか無い等の課題はありませんか？

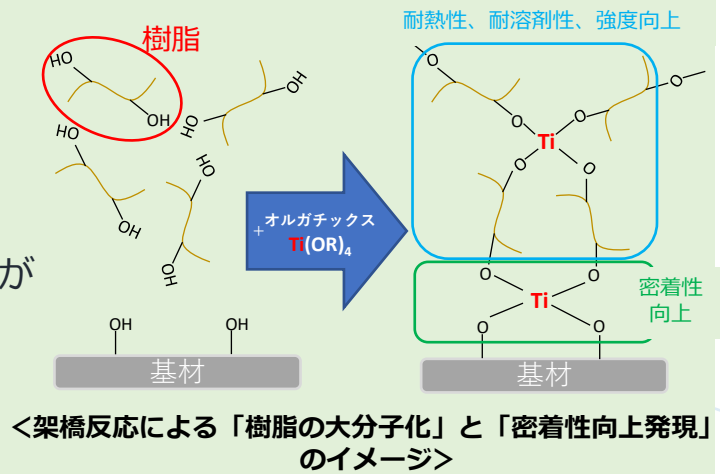
オルガチックスは、添加剤として使用することで

特に水酸基を持つ樹脂に対して耐熱性、耐溶剤性、密着性、並びに擦過等に対する強度の向上を実現します。

<オルガチックスによる架橋メカニズム>

架橋剤としてのオルガチックスは、主に以下2つの機能を発現します。

- 樹脂中の水酸基と反応して大分子化
* 大分子化は耐熱性、耐溶剤性、擦過等に対する強度の向上につながります。
- 基材の表面官能基と樹脂の架橋によって樹脂/基材間の密着性向上効果を発現



効果を発揮する樹脂と基材の例

樹脂	硝化綿、アクリル樹脂、シリコン樹脂、ポリビニルアルコール等
基材	ガラス、金属、シリコンゴム PETフィルム、OPPフィルム（コロナ処理）等

<架橋剤としての実績例>

	実績例	適用製品
有機溶剤系	・ 特殊グラビア印刷インキ (ポリアミド-硝化綿系、ポリウレタン-硝化綿系)	TC-401 TC-710 ZC-700 等
	・ 耐熱塗料、防錆塗料関連 (シリコン樹脂系)	TC-400 等
	・ ハードコート剤 (アクリル樹脂系)	TC-401 等
水溶性系	・ ポリビニルアルコールの耐水性付与用途	TC-310 TC-400 等

<お問い合わせ先>

マツモトファインケミカル(株) 開発企画G 橋本 隆治
千葉県市川市南八幡5-13-2
TEL : 047-393-6330
E-mail: mfc-sales@m-chem.co.jp



マツモトファインケミカル株式会社